

# 芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。  
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。  
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

## 留学者情報

- |                 |   |
|-----------------|---|
| 学籍番号            | AC22035   |
| 氏名              | 秦野 渉人   |
| 学部              | 工学部   |
| 学科(コース等)        | 材料工学科   |
| 学年(渡航開始時)       | 3年  |
| ウェブ等への体験談掲載への同意 | <input checked="" type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望 |

## 留学先情報

- |                               |   |
|-------------------------------|---|
| 渡航型/オンライン型                    | <input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型   |
| プログラムタイプ                      | <input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型   |
| 国・地域名                         | マレーシア   |
| 都市名                           | ジョホールバル   |
| 留学先大学名                        | マレーシア工科大学   |
| 留学期間                          | <input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年(1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年(2セメスター程度)  |
| プログラム期間                       | プログラム開始時期(2021年9月上旬等) 2024年9月中旬 プログラム終了時期(2021年9月上旬等) 2025年2月上旬   |
| 留学時期(主に留学をしていた時期にチェックをお願いします) | <input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期<br><input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期<br><input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期<br><input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期<br><input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上<br><input checked="" type="checkbox"/> 3年後期<br><input type="checkbox"/> 4年前期<br><input type="checkbox"/> 4年後期 |

- 上記協定校を志願した理由を教えてください。
- 以前語学研修に参加した際の提携大学だったから。また、多文化社会であるため自身の視野を広げることができるとともに、東南アジアのため物価も安く費用の面でも適していたから。

- (研究室配属型のみご回答ください)  
受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。  
(SIT指導教員の紹介等)

## 留学中の学籍について

- |   |  |
|---|--|
| 休学の有無   | <input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった                                       |
| 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取得しており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等) | 渡航時期にも問題なく、留学前に必修以外の単位を卒業要件を満たす程度に取り終えていたから。また、必修科目をオンラインで受講することを認めていただくことができたから。実験に関しては4年時に履修するという事を覚悟して留学に臨んだ。 |

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。主に語学力の向上と、現地の人の暮らしを体験し視野を広げる目的で渡航した。そのため英語の授業や、1学年向けの数学の授業など、無理なくついていけるレベルの授業を履修した。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。  
(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	statics	単位数 (現地単位数)	3
科目概要	合力、3次元モーメント、摩擦力、重心		

科目名②	english communication skill	単位数 (現地単位数)	2
科目概要	リスニング、ライティング、英語でのサービス紹介動画作成(スピーキング)		

科目名③		単位数 (現地単位数)	
科目概要			

科目名④		単位数 (現地単位数)	
科目概要			

科目名⑤		単位数 (現地単位数)	
科目概要			

科目名⑥		単位数 (現地単位数)	
科目概要			

### 留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

私は語学研修の際に知り合った現地の友人とシェアハウスをしたが、学生寮であれば各国からの留学生と交流することができるため学生寮をお勧めする。留学生関連のイベントが充実しており、積極的に参加すれば幅広い交流が得られるだろう。

サークルに関しては、バドミントンが寮のメンバーで週に1度あったのでそれに参加した。また、現地でできた友人と無料のテニスコートでテニスをした。そのほかにもジムに通い、トレーニング仲間を作った。

生活に関しては自炊の概念が少なく、宅配や飲食店を利用することが多かった。幸い滞在先にはキッチンがあったが、学生寮には無いとのことなので注意が必要。

マレーシアは車社会なので、日本の感覚で過ごしていたら間違いなく轢かれる。特に横断歩道であっても車優先のため、曲がってくる車に注意しなければならない。しかし、車社会だけあって個人タクシーや宅配料金が安く、深夜にハンバーガーを友人と頼むなど楽しみは多かった。

食に関しては揚げ物系が多いが、私の好みであった。特に深夜でも空いているレストランが多く、友人と深夜に食事に出かけることも多々あった。

### 自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。  
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

授業にもよるが、1授業で5コマ週に割り振られるものがあるので、1つの授業でも週3で通う必要があり、授業選びについてはよく考えた方がいい。

マレーシアで特に感じた違いは自己の権利の主張についてだ。日本であれば互いを思いやり、マナーと呼ばれる暗黙の了解を誰もが守っているため、自己の権利を主張する機会はなかなか無い。しかし、マレーシアでそんなことをしていたらまず車に轢かれる。もちろん人々は優しく何度か助けてもらう事もあったが、道を歩く際にぶつかる直前まで譲らないといった些細な点に権利の主張の違いを感じた。

マレーシアは熱帯のため日本よりも1年中暑いイメージがあったが、そんなことはなく11月から2月にかけて日本の春のような気温になる。また、一番暑い時期でも日本の夏よりは涼しかった。

服装に関しては校則で襟付きのシャツと長ズボンが指定されているのでくれぐれも半ズボンで通学しないこと。また、エアコンが体が震えるほど寒く設定されているため春物のジャケットを一枚持っていくことをお勧めする。

授業に関して、最初はあまり聞き取ることができなかったが、次第に耳が慣れ最終的には聞き取れるようになった。ただ、これが知識暗記系の授業であつたら確実にとても苦労したため、私のような語学レベルが高くない学生は一度触れたことのある数学等の授業を履修すると良いと思う。

当初の現地の人の生活に対する価値観を理解するという目的に関して、現地での時間のルーズさや人々のおおらかさ、仕事に対する価値観などに触れ、とてもワークライフバランスが保たれ心に余裕のある暮らしであると認識することができた。

### 留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)

本学の必修単位については留学申請をする段階で早めに担当教員に問い合わせる必要がある。また、オンライン履修については教員の署名が必要であるため、渡航前に済ませておかないと提出等を教授に依頼する形になり迷惑をかけてしまう。  
授業料の支払いが申請時にあるためwiseといったオンラインバンクを使うと良い。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)  
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

ビザ申請時に間違った情報を入力してしまい、修正にとても時間がかかった。学部名等、情報をしっかり確認すべき。また、こうした問題が発生した際は速やかにUTMIと石崎先生に問い合わせること。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

一つ一つの項目をしっかりと読んで期日に間に合うように早めの行動を心掛けてください。

### 滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)

一般のアパート。大学指定の学生寮の方が他国の留学生と交流が増えて良い。
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)

現地の友人に頼んだ。
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？

クアラルンプール国際空港に到着後、バスで向かった。
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。

クラブというタクシーサービスを利用した。7時台は通常より2~3倍料金が高いため1限を入れる際は注意がいる。
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。

現地の学生4人と滞在し、部屋の広さは申し分なかった。スーパーと飲食店街が近く、不自由はなかった。しかしエアコンがなかったため猛暑の日は寝付けなかった。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥140,000	授業料、施設使用料、保証金
往復航空券代(往復)	¥100,000	
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥100,000	
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥2,000	
計	¥342,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥10,500	
食費/月	¥35,000	
その他/月	¥30,000	交通費、自己研鑽費
計	¥75,500	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。  
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

とにかく広い敷地のため、無料の循環バスがある。

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

ハウスメイト達と一緒にゲームをする様子。

その他、任意の写真



説明文

tungku impian cafeのマンゴーススは絶対試すべき。

その他、任意の写真



説明文

民族ごとの祭りがあり、その際は所かまわず花火が上がる。画像は家の前の道路。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。